

令和5年度 J A共済 交通事故医療研究助成【課題研究】の対象者
令和5年度 研究課題 【交通事故による脊椎外傷の診断・治療に関する研究】

研究テーマ	代表研究者
脊髄損傷に伴う痙縮進行の早期予測方法の開発	横田 和也（独立行政法人労働者健康安全機構 総合せき損センター 整形外科）
脊髄損傷後のペリサイト除去による瘢痕形成抑制を介した新規治療法開発	幸 博和（九州大学病院 整形外科）
人工知能を用いた、脊椎脊髄損傷患者のMRI 画像生成モデルの開発	三浦 正敬（千葉大学大学院 医学研究院 整形外科学）